

■ お客様のお悩みごと、ご相談ごと

株式売買に関して、取締役会で判断するために、第三者評価が必要

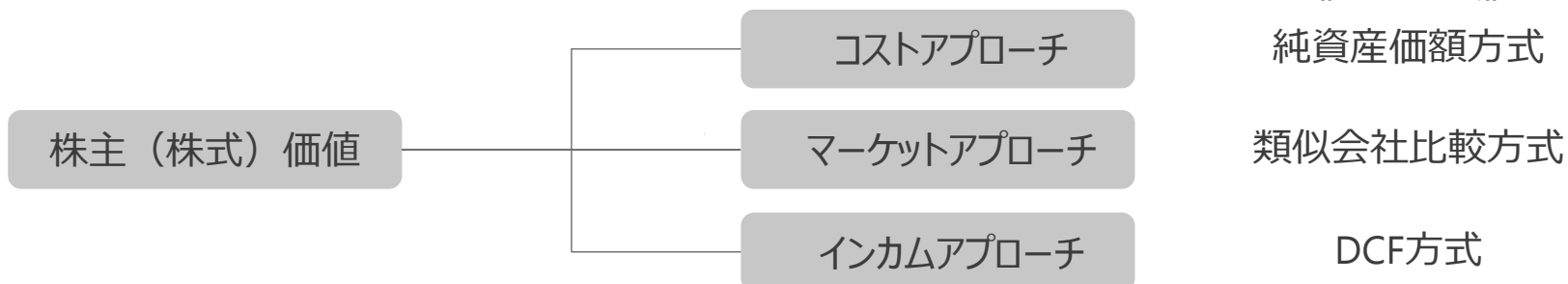
昨年買収した子会社の減損判定を会計士に迫られている

ベンチャー企業に出資するため、価値を知りたい

新興国の企業に出資をしたいが、どのように評価するのか

■ コンサルティング内容

◆ お客様の取引（企業買収・出資等）の背景を理解した上で、適切なアプローチで評価



《主な手法》

純資産価額方式

類似会社比較方式

DCF方式

■ 大和総研の強み

- トップレベルの信頼性
証券系シンクタンクとして、説得力あるロジックとマーケット目線で、信頼性に定評
- 迅速な対応
多数の経験豊富な専門家が、迅速にお客様の社内意思決定スケジュールに合わせて実施
- 海外企業の評価にも強み
欧米の先進国を始め、中国、ブラジル、ベトナム、インドネシア等の新興国における評価も多数の実績あり

■ 大和総研の実績

● バリュエーション業務実績

2013年度	2014年度	2015年度
69件	70件	63件

- M&A、株式交換、合併、減損判定など様々な取引ニーズに対応可能